

保管用

ライトユニット質量
約0.3kg

このたびは三菱照明器具をお買上げいただきありがとうございました。

当社MCシリーズ専用反射板枠とライトユニットの
組み合わせで性能を満足します。

- 施工方法は、器具本体同梱の「据付工事説明書」を参照してください。
- この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
- 電源周波数50Hz、60Hz共用形です。
日本全国どこでも使用できます。

三菱 LED 照明器具

LED ダウンライト MC シリーズ

形名 EL-DU150 [NS,DM,NM,NH,WM,WWM,LM,27M,WH,LH] AHN

組合せ形名は下表の通り、反射板枠との組合せで変わります。

組合せ形名	反射板枠形名
EL-D00/1(150 [NS,DM,NM,NH,WM,WWM,LM,27M,WH,LH]) AHN	EL-D00/1
EL-D01/1(150 [NS,DM,NM,NH,WM,WWM,LM,27M,WH,LH]) AHN	EL-D01/1
EL-D02/2(150 [NS,DM,NM,NH,WM,WWM,LM,27M,WH,LH]) AHN	EL-D02/2
EL-D03/2(150 [NS,DM,NM,NH,WM,WWM,LM,27M,WH,LH]) AHN	EL-D03/2
EL-D04/3(150 [NS,DM,NM,NH,WM,WWM,LM,27M,WH,LH]) AHN	EL-D04/3
EL-D05/3(150 [NS,DM,NM,NH,WM,WWM,LM,27M,WH,LH]) AHN	EL-D05/3
EL-D06/2(150 [NS,DM,NM,NH,WM,WWM,LM,27M,WH,LH]) AHN	EL-D06/2
EL-D07/2(150 [NS,DM,NM,NH,WM,WWM,LM,27M,WH,LH]) AHN	EL-D07/2
EL-D08/3(150 [NS,DM,NM,NH,WM,WWM,LM,27M,WH,LH]) AHN	EL-D08/3
EL-D09/3(150 [NS,DM,NM,NH,WM,WWM,LM,27M,WH,LH]) AHN	EL-D09/3
EL-D10/2(150 [NS,DM,NM,NH,WM,WWM,LM,27M,WH,LH]) AHN	EL-D10/2
EL-D11/3(150 [NS,DM,NM,NH,WM,WWM,LM,27M,WH,LH]) AHN	EL-D11/3

組合せ形名	反射板枠形名
EL-D12/3(150 [NS,DM,NM,NH,WM,WWM,LM,27M,WH,LH]) AHN	EL-D12/3
EL-D13/3(150 [NS,DM,NM,NH,WM,WWM,LM,27M,WH,LH]) AHN	EL-D13/3
EL-D14/4(150 [NS,DM,NM,NH,WM,WWM,LM,27M,WH,LH]) AHN	EL-D14/4
EL-D15/5(150 [NS,DM,NM,NH,WM,WWM,LM,27M,WH,LH]) AHN	EL-D15/5
EL-D16/2(150 [NS,DM,NM,NH,WM,WWM,LM,27M,WH,LH]) AHN	EL-D16/2
EL-D17/3(150 [NS,DM,NM,NH,WM,WWM,LM,27M,WH,LH]) AHN	EL-D17/3
EL-D18/3(150 [NS,DM,NM,NH,WM,WWM,LM,27M,WH,LH]) AHN	EL-D18/3
EL-D19/2(150 [NS,DM,NM,NH,WM,WWM,LM,27M,WH,LH]) AHN	EL-D19/2
EL-D20/2(150 [NS,DM,NM,NH,WM,WWM,LM,27M,WH,LH]) AHN	EL-D20/2
EL-D21/3(150 [NS,DM,NM,NH,WM,WWM,LM,27M,WH,LH]) AHN	EL-D21/3
EL-D22/1(150 [NS,DM,NM,NH,WM,WWM,LM,27M,WH,LH]) AHN	EL-D22/1
EL-D23/1(150 [NS,DM,NM,NH,WM,WWM,LM,27M,WH,LH]) AHN	EL-D23/1

【】内は光色を示します。

取扱説明書

ご使用前に、この「取扱説明書」を必ずお読みください。お読みになった後、「据付工事説明書」と共に大切に保管し、必要なときにお役立てください。

安全のために必ずお守りください

- 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、
 ⚠ 警告、⚠ 注意の表示で区分して説明しています。
 表示の意味は表中で説明しています。

図記号の意味は次のとおりです。

 絶対に行わないで
 ください。

 必ず指示に従い
 行ってください。


警告

誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに
結びつく可能性があるもの

禁止

器具の改造や指定部品以外の交換はしない。
 (火災・感電・落下の原因)

器具を布や紙などで覆わない。
 (可燃物を被せて使うと火災の原因)



禁止

器具のすき間や放熱穴に金属類を差し込まない。
 (火災・感電の原因)

注意

誤った取扱いをしたときに、傷害または
家屋・家財などの損害に結びつくもの

禁止

お客さま自身で電気工事はしない。電気工事士の
資格が必要です。
 (火災・感電の原因)

器具の直下や近くにストーブなどの熱器具を置か
ない。
 (過熱して火災の原因)



禁止

光を直視しない。
 (長時間直視すると目を痛める原因)

厳守

明るく安全にご使用いただくために半年に1回の
保守・点検を行う。

- 照明器具には寿命があります。設置して8~10年経つと、
 外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。
 点検・交換をおすすめします。
 LED光源は寿命が来ても暗くなりますが点灯し続けます。
 点灯できるからといって継続して使用が可能というわけ
 ではありません。
 ※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯です。

- 周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合は、寿命が
 短くなります。
- 3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けくだ
 さい。
- 点検せずに長期間使用し続けると、まれに、発煙・発火・
 感電などに至る恐れがあります。

器具の取扱い

- 受信電波が弱い場合には、AM及び短波放送では雑音が入る場合があります。
- 器具の近くでワイヤレスマイクを使用すると、雑音が入り正常に作動しない場合があります。
- 赤外線リモコン方式のテレビ・ラジオなどは、照明器具から離してご使用ください。(雑音が入ったり、正常に作動しない場合があります。)
- 放送設備などの音声信号や映像信号は、微弱なため電源線や安定器の配線からの雑音を受けることがあります。

器具の清掃

<器具のお手入れについて>

器具の汚れは、柔らかい布をうすめた中性洗剤につけてよくしぼってから拭きとり、さらに洗剤成分が残らないようによくしぼった水拭き用の柔らかい布で仕上げてください。

シンナー・ベンジン・みがき粉やたわし・熱湯・アルカリ性洗剤・薬品などは使用しないでください。

<カバーのお手入れについて>

カバーはキズつきやすいのでメガネ拭き等柔らかい布で拭いてください。



警告

電源スイッチを切ってから行う。
(感電の原因)



注意

点灯中および消灯直後の器具には触らない。
(高温のためやけどの原因)

保証とアフターサービス

- 保証とアフターサービスは、反射板枠とライトユニットに適用されます。

<無償修理>

照明器具の商品納入日より1年間、または照明器具に内蔵されているLED光源・電源ユニットは3年間です。

<無償提供>

LED光源・電源ユニットの故障による不点灯不具合につきましては、代替商品またはLED光源・電源ユニットを5年間無償提供させていただきます。

※保証期間と保証内容についての詳細はカタログを参照ください。

この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

お知らせ

- 点灯・消灯時にカバー・反射板の収縮や膨張により、きしみ音が発生する場合がありますが、異常ではありません。
- LEDにはバラツキがあるため、器具内の個々のLEDや同一形名の器具でも、発光色・明るさが異なる場合があります。
- 誘導及び空間波無線に対する影響
使用周波数が数百kHzの誘導無線(同時通訳システム)および数百MHzの空間波無線の場合、雑音が入ることがありますので事前確認することをおすすめします。
100V電源の場合には、接地工事することにより低減できる場合があります。
- LED光源の交換はできません。
交換の際はライトユニットごと交換してください。
- 壁面や床面等への照射距離が近い時や照射面によっては光ムラが気になる場合があります。

形名	定格	演色性	定格電圧	入力電流 (A)			消費電力 (W)		
				100V	200V	242V	100V	200V	242V
EL-DU150【NH,WH,LH】 EL-DU150【DM,NM,WM,WWM,LM,27M】	AHN	Ra95 Ra85	AC100 - 242V	0.130	0.066	0.056	12.9	12.7	12.8
EL-DU150【NS】	AHN	Ra75	AC100 - 242V	0.097	0.050	0.043	9.6	9.6	9.7

異常時の処置



警告

煙が出たり、変な臭いがしたり、破損したなど異常を感じた場合はすぐに電源スイッチを切る。(火災・感電の原因)

煙が出なくなったことを確認して、工事店または下記連絡先にご相談ください。